

透析室たより

～災害特集～

2025年3月発行 本間なかまちクリニック VOL.7

近年、地震や豪雨等の自然災害が後を絶ちません。日頃から、もしものことを考えておく事が重要です。災害を他人事ではなく「自分の事」として受け止め、透析患者さんは「災害弱者」であることをご理解いただき、ご自身でできる防災対策を進めてください。大規模災害時に、どのような状況が起こり得るのかを次ページより記載していますので、よくお読みください。



～大規模災害とは～

大規模災害とは、自然災害によって停電・断水・通信などのインフラが停止する、道路が寸断される、自宅が倒壊する、人的被害が起こる事を言います。被害が広範囲にわたると復興までに時間を要し、被災地だけの努力では解決不可能なほど地域の生活・社会機能が麻痺してしまいます。また、被災地内の医療機関での透析治療は難しくなります。

血液透析を行う上で、電気・水は絶対に必要なものです。大規模災害で停電・断水がおこった場合、本間なかまちクリニックでの透析治療は出来なくなります。このような大規模災害では、復旧するまでの期間も未知数で、他の血液透析施設（市外や県外の可能性もあります）での治療が行われます。

～大規模災害発生時に想定されること～

○停電

本間なかまちクリニックには非常電源がありません。停電すると透析に関連した機器の電源は入らなくなり、治療はできません。本間病院には非常電源がありますが、非常電源の燃料は重油で、重油1タンクでの発電時間は10時間のみです。しかも重油を発電装置の燃料タンクに補充するには、人の手でポンプを動かす必要があり、やはり実際の発電時間は10時間が限界と思われます。本間病院の透析室のベッドは10床しかありません。停電が続いている間に、本間病院で透析治療を行う場合、すべての患者さんに透析治療を提供することは難しい状況です。

○断水

透析治療には、1回の治療で1人当たり浴槽1杯分(150L)の水が必要です。断水が起こり、水が供給されないと透析治療は行えません。復旧に多くの時間を要する場合には、透析治療が可能な被災地以外の他施設への転院が必要となります。



○建物の崩壊

本間病院・本間なかまちクリニックの耐震構造は震度7まで耐えられるとされていますが、実際にどこまで耐えられるかは分かりません。建物が損傷、傾いたりした場合も治療が出来なくなります。

○交通網の遮断

土砂災害・洪水・地割れなどで交通網が遮断されると、治療場所に行くことが出来なくなります。お住まいの地域が孤立した場合、当クリニックだけでは患者さん1人1人を迎えに行くことはできないため、移動には避難所の担当者や行政（主に県や市町村）の力を借りる必要があります。

2024年1月1日に能登半島地震が発生した際には、透析患者さんの移動は主に行政が担当しました。

○通信網の遮断

停電・断線などで固定電話・携帯電話が全く使用できず、治療が行えるのかわからない場合は、患者さん自身で来院していただくしかありません。クリニックまでの距離が遠く、ご自身で来院出来ない場合は、近くの避難所や行政機関（役場など）で、ご自身が透析患者であることを伝えて助けを求めてください。

○透析機器の破損

災害により機材が破損した場合は治療が出来ません。



○物品、薬品の不足

大規模災害により物流が滞ると、治療に必要な物品（透析膜や回路）や薬品（透析液）が納入されず、治療が行えないことがあります。

○安否確認

電話が使える場合は、本間なかまちクリニックまたは本間病院へ電話をかけ安否をお知らせください。連絡出来ない方や連絡手段が無い方は、ご家族や近くにいる方へ避難先から連絡してもらってください。クリニックの電話が使用可能であれば、スタッフからも連絡をさせていただきます。

<連絡先> 本間病院 0234-22-2556

本間なかまちクリニック 0234-22-2652

○他施設での治療

もしも当クリニックや本間病院で透析が出来ない場合は、他の施設をご案内することになりますが、その場合はクリニックが透析をしてくれる施設を直接探すわけではなく、山形県の災害ネットワークと県が協議して透析する場所が決められます。他施設での透析治療が必要になった場合は、他施設のスタッフへお渡しする透析条件などの書類を事前に準備はしていますが、災害発生から他施設への移動までに、皆様がクリニックに書類をとりに来られないことも想定されます。他の施設で透析治療を受ける際には、設定体重（ドライウエイト）と薬のアレルギーの情報が必要となりますので、患者さんご自身で、自分の設定体重（ドライウエイト）を覚えておく、または最新の透析条件用紙を携行するようにしてください。



～最後に～

大規模災害時には、災害規模により当クリニックや本間病院で透析治療を行えるとは限りません。また患者さん自身が被災され来院できないことも考えられます。他施設での治療を余儀なくされる場合は、自分の治療情報をご自身で提示することが求められます。ご自分のお薬の内容や透析治療の内容、設定体重（ドライウエイト）を把握しておきましょう。設定体重（ドライウエイト）をご自身で覚えたり、手帳などで管理することができない方は、スタッフがお薬手帳に設定体重（ドライウエイト）を記載していきます。そのため、お薬手帳は常に携帯していただく様にお願ひ致します。また、被災時にがれきの上や浸水した中を通して避難する場合があります。ガラスやがれきで大きなケガをする危険がありますので、透析室ではスリッパではなく靴を履くようにしましょう。

○東日本大震災～本間病院におこったこと～

2011年3月11日（金）14時46分に東北地方太平洋沖地震が発生、酒田市は震度5弱を観測。地震発生時、透析室では午前の透析治療が終了し、全患者さんが帰宅された後だった。透析スタッフは夜間に来る患者さんの治療の準備をしている最中だった。

地震によって地域一帯が停電し、病院は自家発電に切り替わり、さらに断水になるという情報が入り、ライフラインの確保が厳しい状況だった。実際には水道の断水は、一時的な断水のみですぐに解除されたが、停電はいつ復旧するのか分からない状況だった。本間病院は自家発電に切り替わり、燃料の重油の確保も難しい状況だったが、地域の会社のご厚意で調達することができた。

医師と相談しその日の夜間透析を中止、復旧を見込んで翌日の午後に治療時間を変更した。

12日（土）

7時30分頃に電気が復旧したため、透析治療の準備を行い、不測の事態を想定し、この日の透析治療は全患者さん3時間に短縮して行った。夜間帯は13時30分から開始、17時30分には最後の患者さんの治療を終えて退室を完了した。さらに14日（月）午前に透析を行う患者さんの安否確認を行った。

13日（日）

前日連絡がつかなかった患者さんに再度連絡をし、全患者さんの安否の確認が取れた。

14日（月）

透析に必要な物品の納品が困難な状況だった。透析治療に必須の生理食塩液の残りが1週間分となった。院長、事務長、透析スタッフによる対策会議を行い、復旧までの間は週3回から週2回に透析治療の回数を減らすことが決定した。

15日（火）

近隣の病院と情報共有を行い、また事務長から全国民医連に物資の援助依頼を出した。民医連に加盟している山形市の至誠堂病院より生理食塩液が届いた。いつも支援いただいている金沢医大腎臓内科からも透析物品の不足に対応いただける旨の連絡をいただいた。

18日（金）

物資確保の調整、納品の目途がついたため、翌週から通常治療に戻すことが決定された。

東日本大震災において、酒田市は地震や津波による直接の被害があったわけではありませんが、それでも停電や断水、物流の停滞などで通常の透析治療ができなくなりました。この現実を患者様・ご家族様にもご理解いただき、日頃から「災害時にどうするのか？」ということを考え、行動していただきますようお願い致します。



定期処方についてのお知らせ

現在、事前の処方聞き取りを行っていませんが、定期処方日当日は処方の変更が難しいため、定期処方日をカレンダーでご確認いただき、不足しそうな薬につきましては処方日前にお知らせ下さい。ご理解とご協力をお願い致します。

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
		採血				
8	9	10	11	12	13	14
採血			月水金 定期処方 35日分			
15	16	17	18	19	20	21
		採血		火木土 定期処方 35日分		
22	23	24	25	26	27	28
採血			夜間 定期処方 35日分			
29	30	31				

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
採血	採血					
12	13	14	15	16	17	18
			月水金 定期処方 28日分			
19	20	21	22	23	24	25
採血				火木土 定期処方 28日分		
26	27	28	29	30	31	
		採血	夜間 定期処方 28日分			

2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
採血						
9	10	11	12	13	14	15
			月水金 定期処方 28日分			
16	17	18	19	20	21	22
採血	採血			火木土 定期処方 28日分		
23	24	25	26	27	28	
			夜間 定期処方 28日分			

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
		採血				
9	10	11	12	13	14	15
		採血	月水金 定期処方 28日分			
16	17	18	19	20	21	22
		採血		火木土 定期処方 28日分		
23	24	25	26	27	28	29
採血			夜間 定期処方 28日分			
30	31					